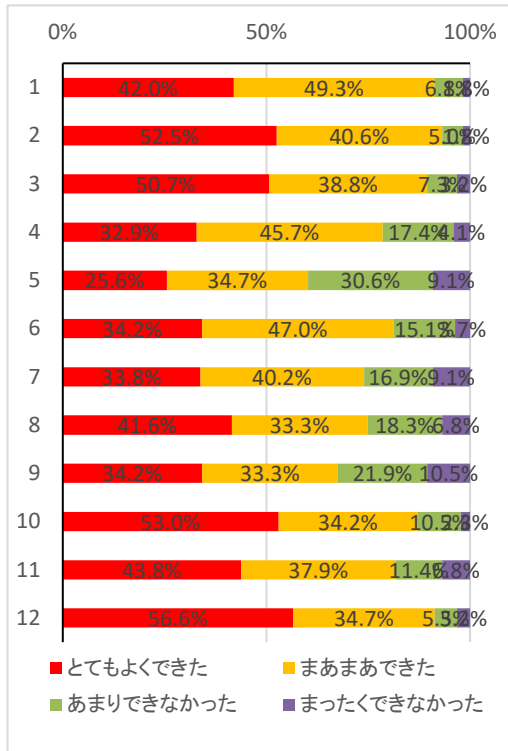


令和6年度 児童振り返り表集計結果(4・5・6学年)

《「とてもよくできた・まあまあできた」の合計値》



	項 目	到達度
1	友だちにやさしくしたり、親切にしたりすることができましたか。	91.3 %
2	友達の悪口を言ったり、いじめたりすることは、ありませんでしたか。	93.2 %
3	登校時や下校時に、友だちや先生、スクールガードの人や地域の人たちに進んであいさつができましたか。	89.5 %
4	宿題や家庭学習を自らすすんで行うことができましたか。	78.5 %
5	授業中すすんで自分の考えや意見を発表することができましたか。	60.3 %
6	授業中の課題にきちんと取り組んだり、提出物を忘れずに出したりできましたか。	81.3 %
7	困ったことがあったときには先生や友達に相談することができましたか。	74.0 %
8	休み時間などは、積極的に外に出て、運動することができましたか。	74.9 %
9	早寝、早起きを心がけることができましたか。	67.6 %
10	毎日の学校生活は、楽しいですか。	87.2 %
11	道路を横断するときには、右・左・右を見て安全に歩くことができましたか。	81.7 %
12	清掃や係の役割に一生懸命取り組むことができましたか。	91.3 %

振り返り表(高学年)の結果から

到達度が高かった項目順

- ① 2 友達の悪口を言ったり、いじめたりすることは、ありませんでしたか。 93.2 %
- ② 1 友だちにやさしくしたり、親切にしたりすることができましたか。 91.3 %
- ② 12 清掃や係の役割に一生懸命取り組むことができましたか。 91.3 %
- ④ 3 登校時や下校時に、友だちや先生、スクールガードの人や地域の人たちに進んであいさつができましたか。 89.5 %
- ⑤ 10 毎日の学校生活は、楽しいですか。 87.2 %

到達度が低かった項目順

- ① 5 授業中すすんで自分の考えや意見を発表することができましたか。 60.3 %
- ② 9 早寝、早起きを心がけることができましたか。 67.6 %
- ③ 7 困ったことがあったときには先生や友達に相談することができましたか。 74.0 %
- ④ 8 休み時間などは、積極的に外に出て、運動することができましたか。 74.9 %
- ⑤ 4 宿題や家庭学習を自らすすんで行うことができましたか。 78.5 %

考察

- ①【友達の悪口を言ったり、いじめたりすることはありませんでしたか】・・・下学年の同質問の肯定評価(92.2%)よりも高い数値となっている。各学年を通じて「いじめ根絶・早期発見」等に全職員で取り組んでいる成果と考える。今後も「いじめは絶対許さない」という姿勢で、児童の指導にあたりたい。
- ②【友達にやさしくしたり、親切にしたりすることができましたか】【清掃や係の役割に一生懸命取り組むことができましたか】・・・下学年の評価で上位を占め、上学年でも肯定評価9割超えとなっている。日頃から先生方が、自己有用感を高める声掛けや所属感を高める役割の持たせ方を心がけていることに併せて、縦割り清掃時に上級生として下級生のお手本になろうとの自覚ある取り組みが自己評価に反映しているものと考えられる。
- ④【すすんで挨拶ができましたか】・・・下学年の肯定評価85.6%よりも高い肯定評価となっていることは挨拶が習慣化され、意識が高くなっているものとも言える。一方、保護者の「挨拶に関する肯定評価」は75%にとどまることから、今後も取り組みを強化していく必要がある。
- △ ①【授業中すすんで自分の考えや意見を発表することができましたか】・・・下学年と同様に最も肯定評価が低くなっている。下学年の肯定評価76.5%に対して、さらに低い60.3%である。年齢が上がるにつれて、「恥ずかしさ」という感情が増してくることも影響していると考えられるが、課題は大きい。日常的に表現する場や機会を多くすることで、アウトプットすることに慣れさせると同時に、周囲の「発表しやすい」受容の雰囲気づくりへの取り組みも大切にしたい。
- ②【早寝、早起きを心がけることができましたか】・・・下学年の評価と同じく、到達度の低い項目の第2位である。基本的な生活習慣の定着が成長過程の大切な要素であることを保護者にも十分理解していただき、家庭への啓発を含め、協力を得ながら改善を図っていく必要がある。
- ③【困ったことがあったときには先生や友達に相談することができましたか】・・・常に相談しやすい雰囲気と相談できる体制づくりを心がけ、「SOSの出し方教育」の推進を図りたい。